

# 琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄返還協定調印式(3) (ロジスティックス、警備、プレス、写真)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43566">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43566</a>

国際電々(株)との打合せ

次官 官総務 官一 官二 官三 官四 官五 官六 官七 官八 官九 官十 官十一 官十二 官十三 官十四 官十五 官十六 官十七 官十八 官十九 官二十 官二十一 官二十二 官二十三 官二十四 官二十五 官二十六 官二十七 官二十八 官二十九 官三十 官三十一 官三十二 官三十三 官三十四 官三十五 官三十六 官三十七 官三十八 官三十九 官四十 官四十一 官四十二 官四十三 官四十四 官四十五 官四十六 官四十七 官四十八 官四十九 官五十 官五十一 官五十二 官五十三 官五十四 官五十五 官五十六 官五十七 官五十八 官五十九 官六十 官六十一 官六十二 官六十三 官六十四 官六十五 官六十六 官六十七 官六十八 官六十九 官七十 官七十一 官七十二 官七十三 官七十四 官七十五 官七十六 官七十七 官七十八 官七十九 官八十 官八十一 官八十二 官八十三 官八十四 官八十五 官八十六 官八十七 官八十八 官八十九 官九十 官九十一 官九十二 官九十三 官九十四 官九十五 官九十六 官九十七 官九十八 官九十九 官一百

取扱注意

官印・本署 在米大使館内 専用電話架設  
由頭

4.6.6. 2.  
米北 / (古田)  
(田中)

本日夕、国際電々(株)と打ち合せあり  
概要次のとおり。

1. 当方より、副團(田中)より説明し、6月16日  
申まで専用線架設準備完了の可能性につき質  
問あり。先方は可能である旨答えた。
2. さらに、技術的細部について打ち合せあり。  
次のとおり。

- (1) 外務省、在米大使館内は KDD の回線  
(官印のみ)  
を確保する。 ~~外務省 官印内 回線~~  
~~外務省 官印内 回線~~

~~確保する~~

~~外務省 官印内~~  
(注) 国際専用線の末端 11 所の架設を  
副外務省 21 所 官印 外務省 官印 末端

- (2) 電話機は、4線式(送話用2線、受信用  
2線)となる。(国際専用線は6線式)  
(3) 上記(2)のため、外務省内の電話線を8本

官印内においては6本分を十分に用意する。

(4) 電話機の呼出しは、通常音声による呼出  
し(スピーカ・ボックス)となるので、声が出ないため  
には、録音カセットにより通話開始を

確認せざるを得ない。なお、ランプ式  
の既存のものではなく、特別注文する必要がある

的余裕はない。一応 KDD で確保しておく。

3

(5) 米側の手配は、<sup>本件決定次第</sup> KDDより 米国 ATT に

指示する。(日本側も準備は済ませよう指示する)  
送って 外務省より、在米大使館へ。

ワシントンに ATT とのコンタクトを行なうよう  
近い中々指示する。

(6) 本邦側<sup>の</sup>電話の設置場所と具体的な  
に 早目に決定して欲しい。(予算見積りに

関係あり。)

(7) 本件経費の取。KDD は 米国内部分と

含めて見積り、契約する。但し、本邦、官印  
向の取扱い (上記 (1) 参照) 如何か定めては

この部分は、電々公社との契約に依る。

(経費は、総務課長課か 本邦大使館かの

決定が必要である。)

4

(8) テープレコーダー (通話の記録のため) の併設

は不要と思うが、念のため確認を要する。

3. 当面 当局で行なうべき事項

(1) 官舎管理庁長に於いて、<sup>電話</sup>線の本を確保して

おくこと。その他 関連事項おしは打合せのこと。

~~(2) 同様に、官舎 官印法との関係も本~~

~~邦に於いて (電々公社) との交渉も必要~~

(2) 本件設置決定次第、官印担当者と内部  
で 具体的な打合せのことと決り旨 予め打合

せておくこと。

(3) 官印との基本方針決定次第、在米大使館  
にて 計画概要を説明の上、必要な措置

をとらしめる (ATT と打合せのこと。)

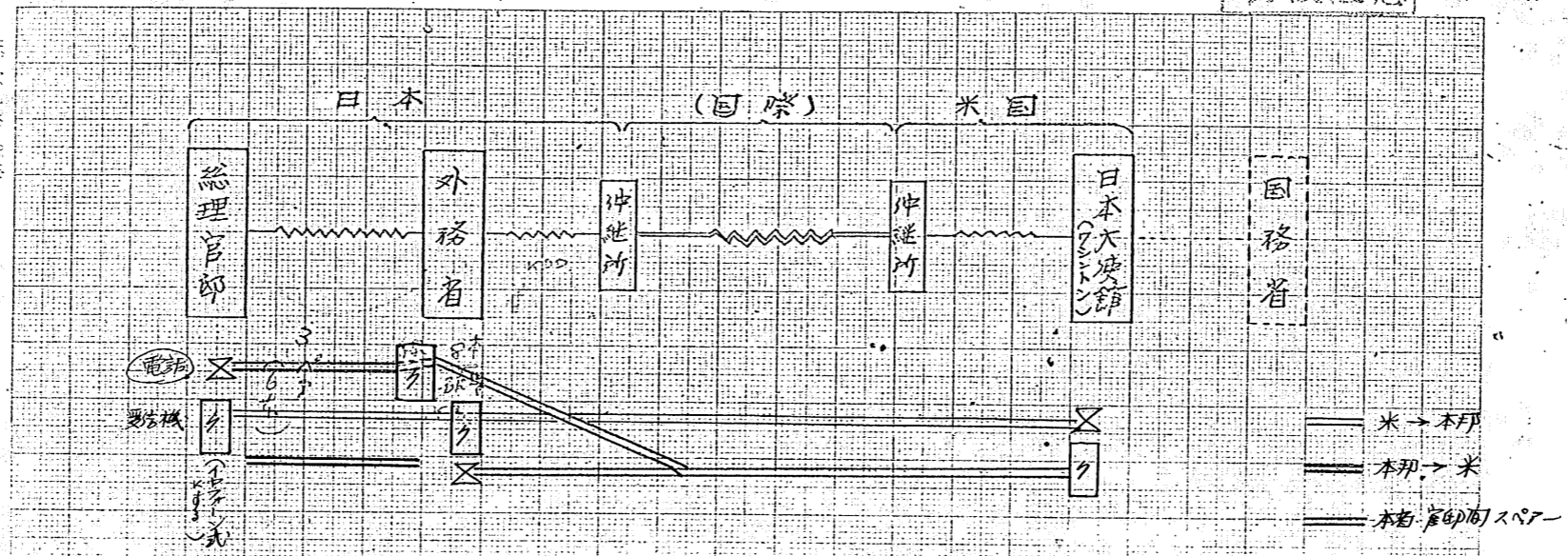
4. なお、4日 官印にて 署名式に於いて

5

一般的に打合せを行った際、楠田  
秘書官より本件直通電話設置

が必要なり旨指摘された。

取扱注意



- ① 専用回線開設時期：昭和46年6月○日 09:00 JST ~ 翌日 09:00 丸24時間
- ② 端末電話設置場所：(日本側) 外務省、総理官邸  
(米国側) 在米日本国大使館(ワシントンD.C.)
- ③ 電話設置条件：官邸の方は、電話のハル者又は産入出女いと。ランプ減減式が望ましい。

JIS A1 125・250

JIS A1 125・250

事務次官 官房長 官房総務参事官 官房書記官  
 コピー 条約課長 会計課長  
 アメリカ局長 参事官 北米オ一課長

取扱注意

官邸 本番 / 在米大使館専用電話  
 架設内訳 (中間報告)

46.6.9  
 米北 / (古田)

去る3日 本件に関し 非公式に下調  
 べ方 国際電電(株)に依頼しおきなる

電話にて  
 とる。本日次々とあり 中間報告が  
 左。

1. 準備手配内訳  
 米側電話の責任者は Mr. R.L. Hate, Director

of ATT であり、同氏より 在米大使館と折触す  
 必要あり、責任者の氏名、住所、電話番号を

承知し左し右に旨照会致して下さるご  
 知らせ願います。(注: 当降の目下検討中)

2. 経費関係	
概算	¥1,010,600.00 位の見込
(未尾註参照)	
(内訳)	6月 × 日 09:01 より 24時間
米国内	
ATT・在米大使館配線	¥28.25 (¥10,170-)
在米大使館のインストレーション	約 ¥30.00 (¥10,800-)
ワシントン D.C. - サンフランシスコ間 回線料 1日	¥563.24 (¥203,019-)
中継回線	
サンフランシスコ - 東京間 米側回線	¥790.00 (¥284,400-)
全	日本側回線 ¥1,350.00 (¥486,000-)
国内回線	
1日 1700円 × 3日 (16.17.18日) 外省間	¥2100-
全	外省 官邸間 ¥2100-
諸機材 設備等	約 ¥12,000-
計	¥1,010,588-

(注) 1) 以上は取急ぎの概算で正確には  
直って見積を提出。

2) 洞印日 前日 のテストのため 回線利  
用料 は米 ATT と未だ話し合  
っていないので 別途照会するとのこと。

3) 在米大使館内への専用電話機設置に関  
しては若干不明な点あり、再確認の要あり  
旨述べてあり、設置費については一括  
東京払いの金で見積を依頼している。

3. 受註の時期  
KDD 側では 埼玉配 (特に米国内) の都合を  
あり、遅くとも 11日(金) 正午までにはは分の指示を  
受けたい旨希望趣いている。

事務次官

官房長

官房総務参事官

条約課長

会計課長

アメリカ局長

参事官

北米第一課長

取扱注意

官邸・本省 / 在米大使館・国際省 向  
専用電話 架設問題

46. 6. 10

米北 / (古田)

本件に関し、10日 KDD 責任者より  
聴取した技術的な事項ほか次の  
とおり。

1. 専用回線の端末延長

当初予定の官邸・本省 / 在米大使館 向を

延長し、在米大使館 - 国際省 まで延長す  
るものとし、その場合の見積りを依頼した。

全区間を合わせた経費概算見積りは 15日

(火) 頃に提出趣き予定。



2. 概観設備

(1) 官印 呼出し信号は“赤ランプ”の点滅方式が準備可能。電話機は

予備を1台用意する。都合により他の部屋でも利用できる。

(2) 本省 モニターアンプを設置し、官印/米国内の会話が常時モニターできる。

本省・ワシントン間で会話している場合、官印にはその会話をモニターできる限り

音声は聞こえない。官印側でこの通話に割込む

(3) 米国内 ATTが行うこととなるので概

種は不明な事も満足に行く概観設備と思われる。とつと。

3. テスト通話

16日朝までに済ませたい。16日(水)

午前10時~12時 (米15日 2時~3時)の向は通話テストを行いたい。

但し、在米大の都合によつては若干時間とずらすことは可能。

なお、通話テストの日本側分はサービスするが、米国内分についてはATTに照

会する。

4. その他

(1) 別添 国際電話回線賃借申込書

(昭和44年11月の際も念)にKDDに出す必要がある。できれば11月1日付を希望。

(2) ATTは 在米日本大使館に連絡を切りたい由あり、在米大使館の担当者を通じて、(氏名)

これは可能である。

右  
月  
上

印  
件  
由  
お  
く  
に  
て

46.6.14

専用回線関係 保安措置

KDD 営業部長 矢島 主任 大  
藤 取 (古田)

国際線 宇宙中継 駐日公使は

海底ケーブルに切替える

国内 茨城 (衛星受信所)

↓ KDDライン --- 地下ケーブル

KDD (大手町)

↓ " ---

千代田 電信局

↓

霞ヶ関 電信局 電々ライン --- 地下ケーブル

↓

外務省

↓

官 邸

緊急の場合 109番 (東京国際電信局) 運用課長に

申込みは 直ちに 別途 緊急国際電  
話の措置をとる。

(電信機は 赤電を除き 如何なる 外務省  
電信機にても可)

GA-6